

もう一つの目玉、地域合同“新世界四楽章”も中盤に入る！

9月27日(日)「東村山老人ホーム・緑生館」に木下そんき先生ほか約20名が集まり合同練習を実施しました。

今回は、11:00より前半(パート、グループ練習)、後半(全体練習)の時間配分で練習し13:30終了しました。

□自信を持って思い切り弾く。

●出だしは、さあ弾かなきゃって構えてしまうと力が入って音が伸びないので、楽にして思いっきり弾いてください。間違えるところは思いっきり間違えてください、今のうちに間違えておくと仕上がりが良くなると思います。

●第一楽章から第二楽章、第三楽章と進んできて、さて第四楽章は一番言いたいところだよっていうテーマだから、たるまないようにしっかりと締まって行きたい

●フォルテのところですけど、鋭い音を出してほしい。ジャバラが開いている状態でフォルテを出すのは結構大変なので、その前の休符で空気ボタンを使って一度閉じて準備をすると余裕持って出せると思います。



写真は全体練習の様子

●後打ちが強調されるところが結構出てきます。この表現をいつも意識してください。等々、練習中に話された注意点やアドバイスをいくつか拾ってみました。

指揮者・木下そんき先生からのコメント

一昨年、日本のうたごえ祭典で久しぶりの全国アコ合同を奈良でやったとき、とても好評で「本物のオーケストラのようだった」「アコーディオンって、一段低く見ていたけど、こんなこともできるんですね」という賛辞をたくさん聞いた。

全国にアコ愛好家はたくさんいるが、ドボルザークのこの名曲を弾いた人、弾けると思った人はほとんどいないだろう。20年ほど前アコルデ・ラミで16分ほどのV.3版を、10年ほど前にはV5版をこの関東交流会で松戸教室の演目で演奏したことがるが、残念ながら時間超過で失格した。

出番にあわせて短い版をつくるなかで、いつのまにか何種類かの譜面が出来た。2007年の奈良でやったのが10分版、Vir.s.9。今度のがより短い6分、超縮小版.10V。切り刻んでほんとに申し訳ないとはおもうが、やはり名曲です。

練習には参加してくださいね。

= “Music” 練習日程 =

■第5回練習日程

日時: 10月4日(日) 13:00~

会場: 平井コミュニティ会館(江戸川区)

■第6回練習日程

日時: 10月18日(日) 13:00~

会場: 芸能花伝舎 G1 号室(新宿区)

= 本番の日程 =

■11月29日(日) 14:00 開演

チケット: 前売¥2,500 / 当日 2,800

会場: 府中グリーンプラザげやきホール

~~~~~レセプション~~~~~

時間: 17:00~ ¥3,000

会場: 府中グリーンプラザ 6 階

